

形式：対面セミナー

補足：配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：食品

講習会コード： t d s 2 0 2 6 0 4 3 0 n 1

ペットフード開発トレンドは、飼い主（消費者）のニーズに対応する形で変化しており、近年は特に健康機能を付加したフード開発が進められています。本講では『健康』を志向したフード開発の進め方や注意点について事例を挙げて解説します。

健康機能に着目したペットフード開発の進め方

～関連法規・安全性・表示作成・エビデンス構築～

講師： ペットフード・テクノロジー 代表 獣医師 藤井 立哉氏

【紹介】1984 年日本獣医畜産大学獣医学部修士課程修了。医薬品・医療機器メーカーの研究開発・マーケティング、医薬品製造の品質保証などに従事。2000 年より日本ヒルズ・コルゲート(株)にて、ペットフードの学術調査、マーケティング、技術サポートを担当。2012 年ペットフード・テクノロジーを設立し、開発から販売まで幅広くペットフードビジネスについてのコンサルティング業務を行う。また、過去には農林水産省農業資材審議会専門員(ペットフード安全法)、一般社団法人ペットフード協会およびペットフード公正取引協議会の技術委員長を務め、現在も、日本獣医生命科学大学非常勤講師、一般財団法人獣医療食評価センター専務理事、環境省中央環境審議会動物愛護部会委員などを務める。

- 日程 2026 年 4 月 30 日（木） 10：30 ～16：30
- 会場 テックデザインセミナールーム（東京 九段下/飯田橋駅）
- 受講料 36,300 円（税込） ※3/30（月）までにお申込の場合、**32,670 円（1 割引）**となります

<プログラム>

1. はじめに

- 1) 消費者がペットフードに求めることを考えてみる
- 2) ペットフードにおける安心・安全・品質とは

2. 基礎知識

- 1) 定義
- 2) 市場
- 3) 種類：用途・形状等による分類
- 4) 製造：原材料と加工

3. 関連法規

- 1) ペットフード安全法
- 2) 景品表示法と公正競争規約
- 3) 医薬品医療機器等法
- 4) その他の関連法規

4. 安全性と品質の管理

- 1) 製品規格書
- 2) 成分規格と水分換算
- 3) 品質の保持と賞味期限
- 4) 製造及び品質管理
- 5) 食品製造とペットフード
- 6) ジビエ（野生獣肉）の利用と留意点
- 7) 原材料規格書
- 8) 添加物等の適切な配合量の設定
- 9) 法令遵守：届出、帳簿、立入検査

5. 表示作成（安全法）

- 1) ペットフードの名称
- 2) 原材料の名称を正しく表示する
- 3) 原産国名に国産と表示するには？
- 4) 賞味期限
- 5) 事業者名

6. 表示作成（公正競争規約）

- 1) ペットフードの目的
- 2) 成分
- 3) 給与方法と給与量
- 4) 内容量
- 5) 総合栄養食の表示基準
- 6) 療法食の表示基準
- 7) 特定事項の表示基準（原材料の写真）
- 8) 特定用語の使用基準（低カロリー、無添加、ナチュラル）

7. 表示作成（薬事表現に関するガイドライン）

- 1) 病名・症状・疾病の原因又は好ましくない意味の語句で修飾された身体の構造・機能
- 2) 体格・年齢又は品種の特徴に起因する身体構造・機能
- 3) 好ましくない意味の語句で修飾されていない身体構造・機能
- 4) その他：試験データ等の表示、摂食前後の写真外国語表示の修正、等

8. 科学的根拠に基づく製品説明

- 1) 出典：教科書、文献、ガイドライン、試験データ
- 2) 試験法：in vitro、in vivo、臨床研究、モニター
- 3) 事例：原材料、栄養バランス、体重管理、アレルギー、免疫、皮膚、腸内環境、他
- 4) 注意事項：販売、使用時

【習得知識】

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------|
| ①消費者がペットフードに求めること | ②ペットフードにおける安心・安全・品質 | ③関連法令の要件 |
| ④必要表示事項の作成 | ⑤安全性と品質の管理 | ⑥製品特長の表示と根拠 |

【講師のことは】

本講座では、消費者の関心の高い健康機能に着目したペットフードをテーマとし、関連法規から安全性、表示作成におけるエビデンスの構築までを解説していきます。安全性や品質に対する考え方は原理原則の部分では食品と同じでも、所管する法律や行政機関が異なることからペットフード特有の対応や解釈が求められます。近年、ジビエ（野生鳥獣肉）を利用した商品や手作り食を冷凍で宅配するサービスなども登場し、そこで使用される原材料の安全性確保や製造工程に応じた適切な管理も求められます。一方、表示は消費者が商品を選択する上で不可欠な情報となります。また健康志向の高まりから、サプリメントやペットフードに含まれる栄養成分と健康機能の関係について説明する機会も多くなっています。このとき医薬的な効能効果の訴求ができないことに注意しつつ、科学的データなど客観的根拠に基づき、消費者が理解しやすい平易な表現を心がけることも重要です。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2026/4/30 健康機能に着目したペットフード開発の進め方			
会社名※				
所在地※ (請求書等の送付先)	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF 請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
- ② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	(普) 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主 催 申込・問合先	名 称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電 話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合）		